



# 防災士よこはま

日本防災士会横浜支部通信

第22号 NO. 022

日本防災士会横浜支部  
支部長 今井 淳  
事務局長 早乙女善彦

発行日 2017年11月21日

## 横浜市南区家庭防災員「防災講習会」実施報告

横浜市南区内の堀之内町内会、睦町町内会の家庭防災員と自治会役員が毎年防災の啓蒙として「講習会」を開催しています。昨年まで消防署から講師を招いて実施されていましたが、今年は日本防災士会に依頼が来て横浜支部が講師を担当いたしました。

日 時 2017年(平成29年)11月21日(火) 防災講習会 10:00~12:00

場 所 横浜市南区堀ノ内1丁目「東部町内会館」

主催者 横浜市南区堀ノ内睦町地区家庭防災員

出席者 日本防災士会横浜支部(今井支部長、長沼副支部長、山田幹事)

参加者 南区11町内会家庭防災員、連合町内会長、自治会役員 合計 60名

演 題 「震災から学ぶ防災」 東日本大震災、熊本地震等の教訓と地域防災

### 【内容】

パワーポイントによる講習内容にしました。東日本大震災と熊本地震の災害写真を使いながら記憶をよみ返らせ、震災が起こった時の現状を考えてもらい、その上で我が町内会で何をすべきかを皆さんで真剣に考える資料になるように内容を心掛けました。

この地区の家庭防災員はほとんどが女性であったのを見て、演題にとらわれることなくいわゆる家庭防災を念頭に説明しました。どんな災害現場でも大事なことは「自分の身は自分で守る、家族を守る」が基本であること。簡易トイレと水、食料は普段から家庭で備えておくことを強調しました。



### 【主催者・太田様より】

いつ起こるか分からない地震災害に、一人一人が常に意識して備えていかなければならないと感じました。

集まった家庭防災員をはじめとする町内会員がそれぞれの家庭に戻って教えられた数々のこと、万一の折にはまずは、一人一人がそして大事な家族が命をつなぐためには何を備えておけば良いか、改めて考える機会となりました。

【今井支部長より】

横浜市南区堀ノ内町会・睦町会「家庭防災員」に対する防災講演会を実施致しました。多くの家庭防災員や自治会長も出席し、大変防災に熱心な地域と感心致しました。住宅が密集した地域であることから住民の皆さんが、自助・共助の輪の基に防災・防火活動に熱心に取り組んでいることが伺われました。

日本防災士会横浜支部と致しましても、こうして講演会などに積極的に活動を行って参ります。

報告：長沼副支部長